

主な重点事業の概要について

- ・ 分科会での審議などを踏まえ、検討している取組（重点事業）の内容について説明し、意見を伺うもの

1 省エネルギー・省資源型ライフスタイルの促進

基本施策	脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する
事業の目的・必要性	市民の省エネルギー意識の向上や省エネルギー・新エネルギー設備の積極的導入により、市域における二酸化炭素などの温室効果ガスの排出量の削減を図る。
事業の全体概要	<p>市民一人ひとりが、日常生活や事業活動において、省エネルギーや省資源につながる行動に積極的に取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住宅用太陽光発電システム設置費補助 住宅用太陽光発電システムを設置する市民に、設置費用の一部を補助する。 ・ 省エネルギー機器の普及促進 市民が省エネ統一ラベルを参考とし、省エネ家電の購入をするよう普及啓発活動を行う。 ・ エコドライブの普及促進 市民が日常生活において、アイドリングストップなどの環境に配慮した運転を実践するよう、エコドライブの普及啓発活動を行う。 ・ もったいない宣言の普及促進 「もったいない運動」の7つの取組みを実践することを宣言してもらうことで、より多くの市民に環境に配慮した行動をとるきっかけとしてもらう。 ・ 家庭版環境ISOの普及促進 本市独自の「家庭版ISO」に取り組んでもらうことで、各家庭において自主的かつ継続的に環境に配慮した行動をとってもらう。 <p>※ 他の施策における関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭からのごみ発生抑制の促進 ・ 適正な資源循環利用の促進 ・ 市民協働によるごみの減量化・資源化の促進 <p style="text-align: right;">など</p>
スケジュール	前期～後期
事業イメージ	

2 緑の保全・育成

基本施策	良好な水と緑の環境を創出する
事業の目的・必要性	環境保全，防災，都市景観の維持等に重要な役割を果たしている市街化区域内及びその周辺部の貴重な緑地を保全し，市民が散策や四季折々の景観を楽しむなど，身近に自然に親しめる場を提供する
事業の全体概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 公有地化による緑地保全の推進 市街化区域内に残された貴重な緑地を公園として都市計画決定し，公有地化による保全を推進する 2. 地域地区制を活用した民有地による緑地・樹林地の保全（長岡樹林地等） 市街化区域及びその周辺部に残された貴重な緑地・樹林地を，都市計画上の地域地区制導入などにより，開発の手から守り保全を推進する
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・公有地化による緑地保全の推進 (戸祭山緑地) 平成21年度 用地取得，施設整備，一部供用開始 (鶴田沼緑地) 平成21年度 基本設計 平成22年度 第1期事業区域事業着手，用地取得 平成28年度 用地取得，施設整備，第1期事業区域事業完了，供用開始 (次期事業化区域の検討) ・地域地区制を活用した民有地による緑地・樹林地の保全（長岡樹林地等） 平成20年度 長岡樹林地の地域地区制を活用した保全手法の検討
事業イメージ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>公的な保全施策がない状態</p> <p>喪失された緑</p> <p>残された緑</p> <p>市街化区域</p> <p>更なる喪失の恐れ!</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>公的な保全施策を施した状態</p> <p>都市緑地として公有地化</p> <p>地域制緑地による規制</p> <p>恒久的な保全が担保!</p> <p>市街化区域</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺からの開発圧等により樹林地が減少 ・緑地や希少な動植物の減少 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地の公有地化や法的な規制により保全を担保 ・市民の憩いの場、環境学習の場として活用 </div> </div>

3 災害や事故に強い水道の整備

基本施策	上下水道サービスの質を高める											
事業の目的・必要性	<p>地震等災害時における安定給水の確保を図るため、水道施設の耐震性の向上や配水池の整備等、災害や事故に強い水道施設を構築することにより、市民の快適な生活環境を確保する。</p> <p>近年の大規模地震の発生などにより、危機管理意識が高まる中、ライフラインとしての水道についても、災害や事故発生時の対応力の向上が求められている。</p>											
事業の全体概要	<p>1. 水道施設整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白沢浄水場の更新 ・白沢浄水場配水池の新設（容量7,000m³） ・今市浄水場の更新 <p>2. 「老朽配水管布設替計画（19年度策定中）」の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業期間 20～29年度 ・布設替延長 約35km 											
スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> ・19～22年度 白沢浄水場の更新工事 ・19～20年度 白沢浄水場配水池の新設工事 ・20～29年度 「老朽配水管布設替計画」の推進 ・24～25年度 今市浄水場の更新工事 											
事業イメージ	<table border="1" style="margin: auto; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" data-bbox="527 1199 1052 1285">水道施設整備</td> <td data-bbox="1052 1199 1696 1285" rowspan="2">「老朽配水管布設替計画」の推進</td> </tr> <tr> <td data-bbox="527 1285 806 1377">浄水場の更新</td> <td data-bbox="806 1285 1052 1377">配水池の新設</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="527 1377 1052 1469">↓</td> <td data-bbox="1052 1377 1696 1469">↓</td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="527 1469 1052 1561">施設の耐震化と貯水能力向上</td> <td data-bbox="1052 1469 1696 1561">配水管の耐震化と漏水・破裂事故の防止</td> </tr> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; text-align: center; margin: 20px auto; width: fit-content;"> <p>災害や事故に強い水道の整備により、危機管理能力が向上する</p> </div>	水道施設整備		「老朽配水管布設替計画」の推進	浄水場の更新	配水池の新設	↓		↓	施設の耐震化と貯水能力向上		配水管の耐震化と漏水・破裂事故の防止
水道施設整備		「老朽配水管布設替計画」の推進										
浄水場の更新	配水池の新設											
↓		↓										
施設の耐震化と貯水能力向上		配水管の耐震化と漏水・破裂事故の防止										

